

エチェバリア司教 の軽度の肺感染症

オプス・デイ属人区長ハビエル・エチェバリア司教は、軽度の肺感染症のため、ローマのカンプス・ビオメディコ総合病院に入院しました。

2016/12/07

オプス・デイ属人区長ハビエル・エチェバリア司教は、軽度の肺感染症のため、ローマのカンプス・ビオメディコ総合病院に入院しました。

エチェバリア司教は数日間、抗生素の治療を受け退院する予定です。

属人区長は、キャンпус・ビオメディコの医療関係者の皆さんに、また、彼の回復を祈る便りを送った人々に感謝しています。

pdf | から自動的に生成されるドキュメント <https://opusdei.org/ja-jp/article/echevarria-nyuuin/> (2026/02/08)